

研修会事務局からのお知らせ

- ①新事業担当者紹介
- ②本日の予定とアンケートのお願い（出席確認）
- ③今後の肝炎情報センター主催会議予定
- ④拠点病院間連絡協議会・研修会参加状況・担当者名簿
- ⑤事業/事務担当者へ改めてのお願い
相談支援システム管理/活用・HP改定
戦略的強化事業費について

①新規事業担当者紹介/ご挨拶（会場参加7施設より）

秋田大学医学部附属病院 肝疾患相談センター・特任講師	佐藤 亘 先生（前任 後藤先生）
福島県立医科大学附属病院 消化器内科 部長	阿部 和道 先生（前任 大平先生）
虎の門病院 肝疾患相談センター長	瀬崎 ひとみ 先生（前任 芥田先生）
信州大学医学部附属病院 肝疾患診療相談センター長	木村 岳史 先生（前任 梅村先生）
藤田医科大学病院 消化器内科学 教授	葛谷 貞二 先生（前任 川部先生）
神戸大学医学部附属病院 大学院医学研究科・准教授	多田 俊史 先生（前任 矢野先生）
徳島大学病院 消化器内科 教授	高山 哲治 先生（前任 島田先生）

②a本日の予定→15分間の休憩後

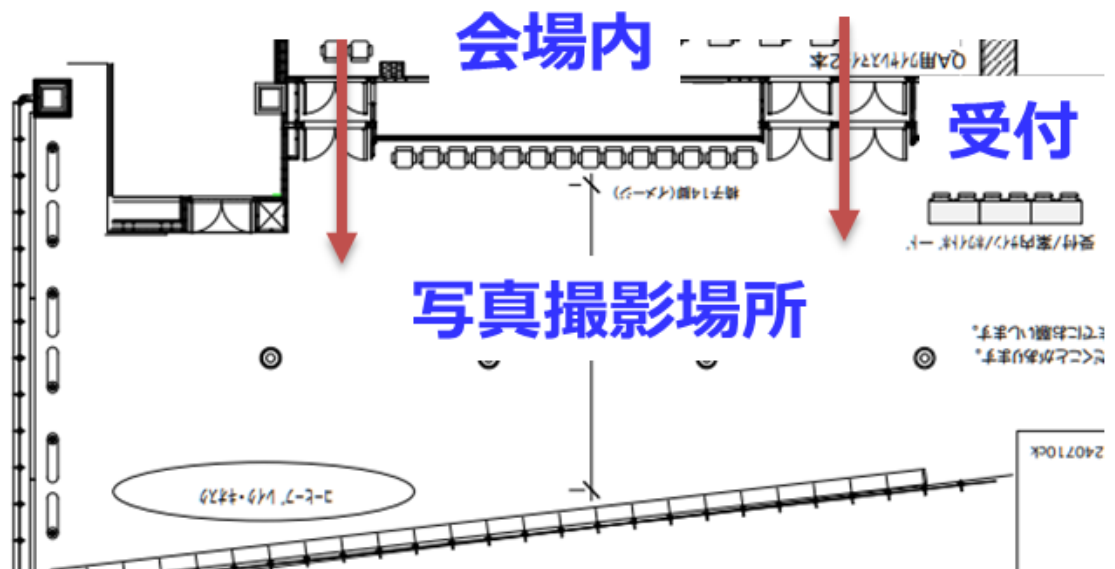
14時35分から 終了15時35分迄

厚生労働科学研究費 肝炎等克服政策研究事業

- 政策研究班からの進行状況の報告(各25分 質疑込)
1. 様々な状況での肝炎ウイルス感染予防・重症化・再活性化予防の方策に資する研究

国立健康危機管理研究機構 理事 四柳 宏
2. ネットワーク社会における地域の特性に応じた肝疾患診療連携体制構築に資する研究

金沢大学医薬保健研究域医学系 消化器内科学 准教授 島上 哲朗
3. 全体discussion
4. 閉会・写真撮影



令和7年 第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会
協議会参加者向け研修会
2025年7月18日

様々な状況での肝炎ウイルス感染予防・重症化・再活性化予防の方策に資する研究
-本邦の実臨床における急性ウイルス肝炎診療件数の推移-
(多施設対象アンケート調査)

四柳 宏^{*1} 奥新和也^{*2}
国立健康危機管理研究機構^{*1} 東京大学医学部附属病院感染制御部・消化器内科^{*2}

令和7年度第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会
参加者（医師・事業/事務担当者）向け研修会
令和7年7月18日開催

ネットワーク社会における地域の特性に応じた肝疾患診療連携体制構築に資する研究

研究代表者
金沢大学医薬保健研究域医学系消化器内科学
島上哲朗

→急性肝炎に関する多施設対象アンケート調査（拠点病院協力）

→ Information and Communication Technology (ICT)による肝炎診療(受診状況・遠隔)

肝炎室5名 発表者4名 情報C3名
田中純子先生1 椅子へ
13椅子の横も可能 2列目は前かがみ

②b-1 アンケート(9題+自由記載)回答のお願い

出席確認を兼ねていますので必ず返信をお願いします

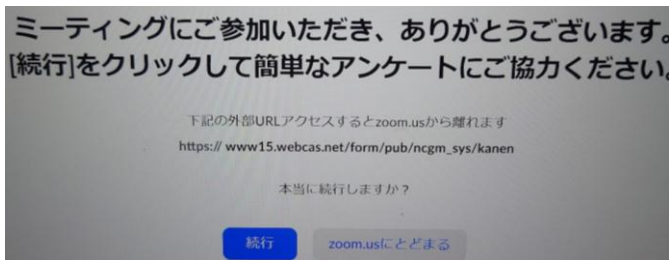
PWの聞き逃しに注意を現地参加者もお忘れなく！

① 下記のURLまたはQRコードを
利用してスマートフォンからでも可能

https://www15.webcas.net/form/pub/ncgm_sys/kanen_202507



② Web参加者はzoom退出後
下記メッセージが表示
→続行ボタンから回答を



③ top画面とPW入力

令和7年度
第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・
協議会参加者向け研修会
アンケートのお願い

■パスワードを入力してください。

PW：英数字8文字

次へ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター
NCGM 肝炎情報センター

④ PWが正解なら個人情報画面
→質問に回答

■お名前を入力してください。

姓 是永 名 匡昭

■所属病院を選択してください。

00. 拠点病院以外

■職種を選択してください。

医師

■上記で選択された職種の年数を入力してください。

30 年
※1年以内の方は0を入力してから月を選択してください。

ヶ月目

■拠点病院（肝疾患相談支援センター）の役職をお聞かせください

どちらでもない

■視聴した実際の方法を選択してください。

現地

■会議後にDVDで再視聴希望されますか。

◎はい ○いいえ

■メールアドレスを入力してください。

dmkorenaga@hospk.ncgm.go.jp

確認のためもう一度入力してください。

dmkorenaga@hospk.ncgm.go.jp

R5年度第1回から変更しています：
PWはこれまで数字4文字でしたが、
会議中にPW入力する事象 数件有
(未視聴内容を回答)

会議後に回答を
英大文字・数字のコンビを4か所表示

②b-2 9問選択式、発表者への質問は匿名です + 最終画面(右上)⇒回答登録確認mail(右下)を確認ください

2) 連絡協議会について率直なご感想を以下の中からお選び下さい。

2/9

2a. 会議全体について（1つ選択）

- ☐ 参考になった
- ☐ 参考にならなかった

参考になった・少し参考になった・どちらともいえない
・参考にならなかった

↓
R5年度からシンプルに2択へ

発表に対するご質問・参考にならなかった理由をご記載ください。

↑ **講演者に質問がある場合、参考にならなかったと回答した場合は自由にご追記ください
(匿名で講演者に共有します)**

↓ アンケート登録内容確認ページ

9/9

5) 令和7年度第2回肝患診療連携拠点病院間連絡協議会を2026年2月6日（金）【品川】で今回同様な配信方法を予定しておりますが、今後について回答ください。

現行継続（ハイブリッド開催＋確認・欠席者用オンデマンド [DVD]）

6) 今後、協議会等を企画、運営するにあたって、ご助言をいただければ幸いです。

戻る

登録



アンケート最終画面(確認要2)



令和7年度
第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・
協議会参加者向け研修会
アンケートのお願い



アンケートのご協力ありがとうございました。

尚、解析結果の一部は肝炎情報センターホームページ等で公表させていただく場合がございます。
また、今後の肝炎情報センター事業計画への参考資料にさせていただきます。存じます。

↓ 登録後にThanks mailが届きます(確認要3)

令和7年度第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会アンケートへのご回答ありがとうございました



kanen@japan9.com

宛先: ◎ 肝炎情報センター

←アンケート回収事務局アドレス 情報センターと異なります

この度は、令和7年度第1回都道府県肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会アンケートアンケートへのご回答ありがとうございました。
アンケートの内容につきましては分析を行いまして、今後の肝炎・免疫研究センター事業計画への参考資料にさせていただきます。
尚、解析結果の一部は肝炎情報センターホームページ等で公表させていただきます。予めご了承ください。

**迷惑mail boxに分類?・mail アドレスの間違いは? (キャッシュ残存)
再回答する前に上記を確認+アンケート回収事務局に連絡を**

③a-1 今後の肝炎情報センター主催会議予定

→schedule確保・参加者の選定と施設内共有→会場140名（施設2名）まで入場可

- 令和7年度肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会

⇒**第2回2026年2月6日(金)**（東京コンファレンスセンター品川5階 大ホールA）

Hybrid 開催（再視聴希望⇒オンデマンド配信 登録後欠席者→DVD）

研修会：アンケート希望からテーマ1題([CH～HCC：黒崎先生](#) + 令和7年度ブロック会議共有)

- 令和8年度肝疾患診療連携拠点病院間連絡協議会・協議会参加者向け研修会

⇒**第1回2026年7月10日or24日(金)**（東京コンファレンスセンター品川5階 大ホールA）

Hybrid 開催（再視聴希望⇒オンデマンド配信 登録後欠席者→DVD）

研修会：アンケート希望からテーマ1題([CH～HCC：黒崎先生](#) + 令和7年度ブロック会議共有)

- 令和7年度肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会→テーマは来週、昨年参加者にアンケート後

⇒**2026年2月28日(土) PM**（場所：AP新橋）

- 令和7年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議

⇒**2025年9月29日(月)～10月23日(木)**（場所：6か所次頁）

③b-1 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議のお願い

→参加募集・総合討論テーマは7/25配信予定～(8/29締)

令和7年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議議事

会議時間：各会場 3 時間 30 分

1. 開 会 例年同内容

2. 議 事

- (1) 厚生労働省肝炎対策推進室からの説明 30 分
肝炎対策の現状と今後について等

肝炎室

- (2) 政策研究の進捗報告 15 分
「指標等を活用した地域の実情に応じた肝炎対策均てん化の促進に資する研究」の進捗報告
肝炎情報センター センター長 考藤 達哉

指標

- (3) 肝炎情報センターからの発表 40 分
➢ 肝炎情報センター センター長 考藤 達哉
➢ 広島大学 大学院医歯薬保健学研究 疫学・疾病制御学 教授
肝炎・免疫研究センター長補佐 田中 純子
➢ 事務局からのお知らせ（来年度予定・アンケート・事例発表・総合討論について） 室長 是永匡紹
➢ 質疑応答

疫学

- (4) 拠点病院からの発表 20 分（質疑込み）
【事例発表】（自治体との連携を含む）

拠点

- (5) 都道府県からの発表 15 分（質疑込み）
【事例発表】（拠点病院との連携を含む）
➢ 施設 1

地方公共団体

- (6) 総合討論（全体を通しての質疑含む）40 分
1. 肝炎医療コーディネーターの活動促進に係る取り組みについて
（肝炎医療コーディネーター養成後の活動状況、患者肝炎医療コーディネーターの導入、肝炎医療コーディネーター間の連携の取り組み[院内肝炎医療コーディネーター交流会開催・スキルアップ研修会内容の工夫、SNS 配信]等について自由に記載）
2. 肝炎医療の均てん化に対する取り組みについて
（肝臓専門医の偏在や医療アクセス等の課題に対して、地域毎の肝炎医療の均てん化に向けた遠隔診療や ICT 活用等の取り組みについて自由に記載）
3. 肝炎総合政策に係る指標（※）を踏まえた取り組みについて
（毎年フィードバックがなされている肝炎総合政策に係る指標に対して、指標の改善若しくは向上させるための取り組み、[肝炎ウイルス検診数増加の取り組み・初回精密/定期検査助成数増加、肝炎医療コーディネーター配置見直し、等]について自由に記載）

（※）指標等を活用した地域の実情に応じた肝炎対策均てん化の促進に資する研究 より

3. 閉 会

ブロック名	拠点病院発表施設	拠点病院発表者	地方公共団体発表施設	地方公共団体発表者
北海道・東北	北海道大学病院 肝疾患相談センター長	大原 正嗣	山形県健康福祉部健康福祉企画課 感染症対策担当 感染症対策主査	石澤 めぐみ
関東 信越	武蔵野赤十字病院 消化器内科 副部長 肝疾患相談センター 副センター長	玉城 信治	東京都保健医療局 担当部長 保健政策部疾病対策課長事務取扱	深井 園子
東海 北陸	名古屋大学医学部附属病院 消化器内科 准教授	本多 隆	三重県医療保健部 健康推進課	水谷 誓
近畿	消化器内科・第二消化器科 部長	近藤 雅彦	健康医療福祉部 健康危機管理課 感染症係	花房 小百合
中国 四国	香川県立中央病院 院長	高口 浩一	福山市保健福祉局保健部 健康推進課	宮川 紗季
九州	熊本大学病院 肝疾患相談 センター 副センター長	瀬戸山 博子	大分県健康政策・感染症対策課 疾病対策班	羽田野 裕貴

③b-2 肝炎対策地域ブロック戦略合同会議のお願い

→参加募集・総合討論テーマは7/25配信予定～(8/29締)

令和7年度肝炎対策地域ブロック戦略合同会議議事

会議時間：各会場3時間30分

1. 開 会 例年同内容

2. 議 事

- (1) 厚生労働省肝炎対策推進室からの説明 30分
肝炎対策の現状と今後について等

肝炎室

- (2) 政策研究の進捗報告 15分
「指標等を活用した地域の実情に応じた肝炎対策均てん化の促進に資する研究」の進捗報告
肝炎情報センター センター長 考藤 達哉

指標

- (3) 肝炎情報センターからの発表 40分
➢ 肝炎情報センター センター長 考藤 達哉
➢ 広島大学 大学院医歯薬保健学研究科 疫学・疾病制御学 教授
肝炎・免疫研究センター長補佐 田中 純子
➢ 事務局からのお知らせ（来年度予定・アンケート・事例発表・総合討論について） 室長 是永匡昭
➢ 質疑応答

疫学

- (4) 拠点病院からの発表 20分（質疑込み）
【事例発表】（自治体との連携を含む）
➢ 施設1
(5) 都道府県からの発表 15分（質疑込み）
【事例発表】（拠点病院との連携を含む）
➢ 施設1

拠点

地方公共団体

- (6) 総合討論（全体を通しての質疑含む）40分
1. 肝炎医療コーディネーターの活動促進に係る取り組みについて
（肝炎医療コーディネーター養成後の活動状況、患者肝炎医療コーディネーターの導入、肝炎医療コーディネーター間の連携の取り組み[院内肝炎医療コーディネーター交流会開催・スキルアップ研修会内容の工夫、SNS配信]等について自由に記載）
2. 肝炎医療の均てん化に対する取り組みについて
（肝臓専門医の偏在や医療アクセス等の課題に対して、地域毎の肝炎医療の均てん化に向けた遠隔診療やICT活用等の取り組みについて自由に記載）
3. 肝炎総合政策に係る指標^(※)を踏まえた取り組みについて
（毎年フィードバックがなされている肝炎総合政策に係る指標に対して、指標の改善若しくは向上させるための取り組み、[肝炎ウイルス検診数増加の取り組み・初回精密/定期検査助成数増加、肝炎医療コーディネーター配置見直し、等]について自由に記載）
(※) 指標等を活用した地域の実情に応じた肝炎対策均てん化の促進に資する研究 より

3. 閉 会

◎総合討論テーマ：特記事項がない施設も締切までに返信を

1. 肝炎医療コーディネーターの活動促進に係る取り組みについて
院内肝Co名簿有80%→肝Co養成後の活動状況・患肝Co養成状況・肝Co間連携 [肝Co交流会開催・スキルアップ研修会の工夫、SNS配信]
2. 肝炎医療の均てん化に対する取り組みについて
地域毎の肝炎医療の均てん化に向けた遠隔診療やICT活用等の取組
3. 肝炎総合政策に係る指標を踏まえた取り組みについて

◎ 活動事例・総合討論は他ブロックもweb視聴可能

■本年度から他地域のブロック会議をweb視聴可能（注：活動報告・総合討論のみ）とする予定です。ご視聴されたい地域があれば、選択ください（複数可、ご自身の地域ブロックを除く）。

- ☐ 北海道・東北（10月6日 15時頃～）
☐ 関東信越（10月3日 15時30分頃～）
☐ 東海北陸（9月29日 16時頃～）
☐ 近畿（10月23日 15時頃～）
☐ 中国四国（10月17日 15時頃～）
☐ 視聴を希望しない

昨年度のアンケート調査：
視聴希望（時間があればを含）
80%超

③c 拠点病院肝Coスキルアップ研修会 **New!**

→絶賛参加募集中(7/25 12時まで) 先着順・1施設名・旅費支給

～行動経済学を活用した効果的な患者支援～ 大阪大学人間科学研究科 平井 啓 先生

・2025年8月29日 13時～17時 AP新橋 30名前後 5～6名/グループ X5

背景：2016年3月開催している肝疾患相談・支援センター向け研修会：①肝Co取得率20%→90%以上
②ファシリテーター希望者が増加しない ③各地域の研修会で、講義として少なく、知識の向上には必要なテーマ

目的：肝Co長期継続している拠点病院内関係者向けに、更なるスキルアップを目指す

課題：患者さんと医療従事者のすれ違いがはなせおこる？ 肝炎患者さんへ注意しなければいけない会話は？
脂肪性肝疾患患者さんへdiet、禁酒を促進させる聞き取り方法は

行動変容を促す手法を知ろう：

ナッジ、フレーミング、モチベーションタルインタビュー（Motivational Interviewing: MI）

- * 申込多数の場合は 1施設1名となる可能性があります
- * 肝炎医療コーディネーターの資格を有するかたが対象の研修会です
- * 職種は問いません（医師も参加、可能です）

申し込みサイト
↓ Google forms



④-a 拠点病院間連絡協議会・研修会の参加状況

現会場収容数は140名は可能です→全施設+事業担当者の会場参加



場所：国立国際医療研究C(新宿)→品川
時間：10時～16時(8h)→13時～16時(3h)
休憩：1h昼食有→5分→15分(ドリンクバー→意見交換を考慮)

形式：会場→ハイブリッド(web：事務担当者・名簿以外の相談支援センター関係者)

④-b 拠点病院間連絡協議会・研修会の今後について(基本)

施設長の推薦(代理)者が参加⇒事業・事務担当者の再構成+病院内認知向上を

目的

都道府県肝疾患診療連携拠点病院の機能強化
や拠点病院間の連携強化について協議するため

⇒施設長(院長・理事長)
代理です(所属部長推薦
許可ではありません)

構成

1. 都道府県肝疾患診療連携拠点病院 病院長又は病院長が推薦する者
2. 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター長
3. 国立国際医療研究センター 肝炎・免疫研究センター 肝炎情報センター長

相談支援センターの共有会議は3月開催の
研修会⇒メディカルスタッフの会場参加
はこちらへ・・・

内容

1. 肝疾患情報の収集・提供に関すること
2. 肝疾患診療等に係る人材育成に関すること
3. その他協議会の運営に必要な事項

- ・事業担当者は実質拠点病院代表者
- ・メディカルスタッフが事業担当者登録の場合
十分はサポート体制を

出席対象

⇒事業担当者(医師or実務担当)・事務担当者(病院事務・相談センター事務担当)
拠点病院事業の代表(施設長代理)として登録⇒参加は病院業務⇒施設長に担当者を共有

お願い

- ⇒事業(医師)・事務担当者2名で会場参加が理想⇒2名まで交通費支給可能
- ⇒事業担当医師が参加できない場合を考慮し、実務担当医師を事業担当者として登録
- ⇒事務担当者：会議出席者管理・情報共有・異動時変更届・予算関係窓口・協議会参加

④-c 拠点病院間連絡協議会・研修会の参加状況

コロナ前140名⇒ハイブリッド200名 会場率60%超えずも全施設会場参加

	R1-1	R1-2	R2-1	R2-2
現地参加人数	143	149		
現地参加施設数	71	71		
LIVE				
オンデマンド			218	204



	R3-1	R3-2	R4-1	R4-2	R5-1	R5-2	R6-1	R6-2	R7-1
現地参加人数	6	10	30	42	80	94	103	116	120
現地参加施設数	4	9	25	34	57	62	67	71	72
現地率	3.0%	6.0%	16.3%	22.2%	42.8%	49.2%	50.5%	58.6%	57.7%
総参加人数	197	167	184	189	187	191	204	198	208

*7/15 12時現在

○事業担当者(医師)会場参加無：3施設

web:南和歌山/関西 web→欠席:近畿

⇒次回は会場参加を約束済

R5-1(24)→R5-2(18) →R6-1(16) →R6-2 (7)

○事務担当者参加無：1⇒2施設(新潟・砺波)

R5-1(19)→R5-2(23) →R6-1(7) →R6-2 (11)

アンケート未返信者・未登録web視聴は減少
→欠席者のDVD視聴/再視聴用のオンデマンド
希望者↓

拠点病院名簿(4名まで登録可能⇒組み合わせは自由)

- ・ Webで申請可能(2024年8月～)
- ・ 固定URLと拠点病院毎にID/PW送付→変更時すぐに
- ・ ログインすると担当者・情報Cにmail送信

ログイン画面

肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

ユーザーID
HokkaidoUniversityHospital

パスワード

ログイン

担当者選択画面

どなたが使用しますか。

事業担当者 齊藤 伸章 nobuakisaito@example.jp

事務担当者 松村 優彦 matsumura613@example.jp

未登録者(閲覧のみ)

通知メールの例

肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

ログイン通知

小林 翔平 さん

システムにログインがあったことをお知らせします。ログインに心当たりがない場合は肝疾患情報センターまでお問い合わせください。

肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

Regards,
肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム

If you're having trouble clicking the "肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム" button, copy and paste the URL below into your web browser: <https://dev.kyoten.kanen-soudan.com/login>

© 2024 肝疾患診療連携拠点病院担当者連絡先名簿管理システム. All rights reserved.

- ・ ログインはユーザーIDとパスワードによって行います。
- ・ ユーザーIDとパスワードは事前に各拠点病院に配布します。
- ・ 原則として1施設1ユーザーとし、施設内でユーザーIDとパスワードを共有します。

- ・ 登録済みの担当者の中から操作中の利用者を選択します。
- ・ 登録済みの担当者以外が操作する場合は「未登録者」を選択します。
- ・ セキュリティのため、選択した担当者のメールアドレス宛にログイン通知が届きます。

<https://dev.kyoten.kanen-soudan.com/login>

⑤a 事業/事務担当者へ改めてのお願い

a.相談支援システム管理(システム運営・管理係担当→情報Cと異なります)

肝疾患患者相談支援システム

ログイン

ユーザーID
ICE101

パスワード
.....

ログイン



肝疾患患者相談支援システム

本日までの全国総登録件数: 84519 件 (自施設: 0 件)

ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 1/20

最近の活動報告まとめ (Excelデータ) 3/2

新規活動報告はこちら

リンク集

- 肝炎情報センター
- 厚生労働省 関連サイト
- 各種ガイドライン
- 政策研究ウェブページ (お立ちサイト)
- 肝臓専門医一覧 (日本肝臓学会)
- 肝疾患相談支援センター

【NEWS】

- 2025/01/22 近畿大学病院: 近畿大学病院 活動報告 (2024年10月~12月)
- 2025/01/20 武蔵野赤十字病院: 武蔵野赤十字病院です。活動報告 (2024年11月~12月)
- 2025/01/17 名古屋市立大学病院: 令和6年度 第二回肝臓病教室の開催について
- 2025/01/17 名古屋市立大学病院: 令和6年度 肝疾患に関する医療従事者研修会について
- 2025/01/16 高知大学医学部附属病院: 肝疾患コーディネーターフォローアップ研修会
- 2024/06/17 トップページに動画「相談支援システム運用マニュアル」「肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会」を掲載しました。

相談内容の記録・検索・編集



肝疾患患者相談支援システム

相談記録 (新規)

公開事例

2025 年 01 月 22 日

相談対応者: 是永 匡紹 記録番号: 相談回数:

記録の同意: ☐ あり ☐ なし

相談する人の区分	相談形態	相談対応者属性
☐ 自院 ☐ その他	何れか選択	何れか選択

相談する人	相談者検索情報
何れか選択	相談者検索情報

相談者の連絡先	連絡先

患者さんの性別	患者さんの年齢(年代)	患者さんの都道府県
☐ 男性 ☐ 女性 ☐ 未聴取・不明	何れか選択	何れか選択

*個別で管理
→共有mail addressは登録禁

- ・システム責任者: ユーザー管理・記載内容確認 個人情報管理
- ・システム管理者: 責任者の代行・責任者へシステム情報共有
- ・一般ユーザー (記載可能・閲覧のみ)

⇒青字:6か月連続アクセス無でユーザー削除

+再登録可能: 1か月以内にアクセス無or3ヶ月間連続アクセス無

システム責任者 (多くは事業担当者) →ログインされないかたも→管理者 (代理) 設定
システム管理者と拠点病院事務担当者は異なります!! ユーザー変更等は責任者・管理者のみ

⑤a 事業/事務担当者へ改めてのお願い

b.相談支援システム管理(システム運営・管理係担当→情報Cと異なります)



肝疾患患者相談支援システム

✎ 本日までの全国総登録件数: **84521** 件 (自施設: **0** 件)



【NEWS】🌸 「活動報告箱」に投稿があります！ご意見やコメント

- 2025/01/22 🌸 近畿大学病院: 近畿大学病院 活動報告 (2024年10月~12月)
- 2025/01/20 🌸 武蔵野赤十字病院: 武蔵野赤十字病院です。活動報告 (2024年11月~12月)
- 2025/01/17 🌸 名古屋市立大学病院: 令和6年度 第二回肝臓病教室の開催について
- 2025/01/17 🌸 名古屋市立大学病院: 令和6年度 肝疾患に関する医療従事者研修会について
- 2025/01/16 🌸 高知大学医学部附属病院: 肝炎医療コーディネーターフォローアップ研修会
- 2024/06/17 トップページに動画「相談支援システム活用マニュアル」「肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会ダイジェスト」を公開しました。
- 2023/11/13 システム内でユーザー登録・変更・削除の申請が可能になりました(管理者、責任者のみ操作可能)。詳細はユーザー情報編集のユーザー管理メニューよりご確認ください。

✎ ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 1/20

最近の活動報告まとめ
(Excelデータ) 3/2

新規活動報告はこちら

リンク集

肝炎情報センター

厚生労働省 関連サイト

各種ガイドライン

政策研究班ウェブサイト
(お役立ちサイト)

肝臓専門医一覧
(日本肝臓学会)

肝疾患相談支援センター

①ユーザー変更はシステム内から可能

ユーザー追加*

氏名	ニックネーム	権限	メールアドレス	パスワード パスワード(確認)	地方公共団体
				 	☐
確認					追加

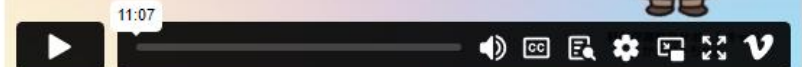
※パスワードは8字以上で半角英小文字、大文字、数字を各1文字以上使用

②運営管理係(問い合わせ先)は 情報Cではありません!

kanen-soudan@datalake-sys.co.jp

システム内にマニュアル動画掲載

肝疾患患者相談支援システム
活用のポイント

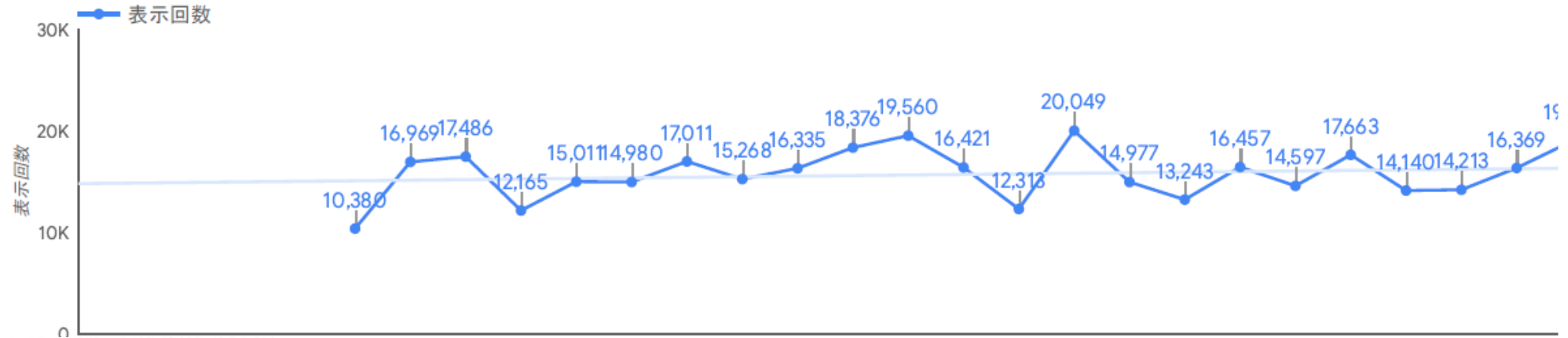


相談支援システム活用マニュアル動画

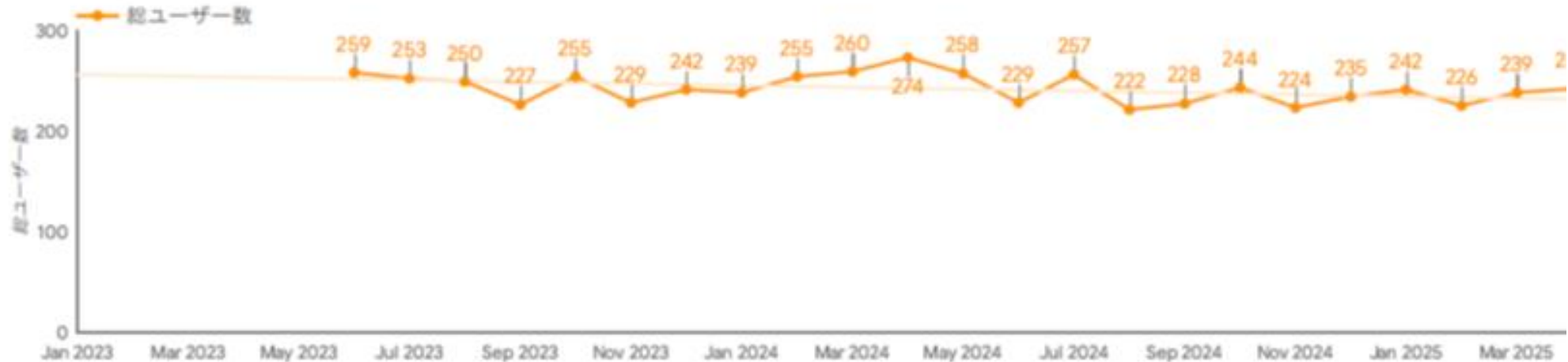
⑤a 事業/事務担当者・システム責任・管理者へ改めてのお願い

C.相談支援システム表示回数・ユニークユーザー数に著変なし

表示回数（年月別）



ユーザー数（年月別）



⑤a 事業/事務担当者・システム責任・管理者へ改めてのお願い

d.相談支援システム：相談件数入力 減少数低下も登録数は2曲化

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期
2022年度(最終)	1087	1136	1218	1237	1149	1121	6948
2023年度(最終)	998	1051	1106	1043	970	907	6075
2024年度(最終)	1104	930	904	1117	924	946	5925
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期
2022年度(最終)	1093	1109	1064	972	1061	1237	6536
2023年度(最終)	1044	1075	952	1003	1000	873	5947
2024年度(最終)	1034	956	948	930	933	998	5799

2022⇒2023
1400件減

2023⇒2024
300件減

相談件数が25件（月2件相談対応無）未満 施設数：

2019年度：11 2020年度：14 2021年度：15 2022年度：21
2023年度：25 2024年度：26 **2025年度：24**

参考 25件未満 24施設（）内は今年度件数

6年連続：福島12 横医3 横市13 三重11 大津6 大阪8 南和歌山12 高知8

5年連続：山形19 自治3 宮崎4

4年連続：京府12

3年連続：秋田21 市秋0 信州6 聖マリ3 新潟20 近畿3 神戸2

2年連続：藤田2 大公10 兵庫15 今年度：獨協3 滋賀 9

⑤a 事業/事務担当者へ改めてのお願い

公開事例→AIにて相談事例を振り分け→均てん化を目指し回答集→システム内AI検索

✎ 本日までの全国総登録件数： 90640 件 （自施設： 0 件）

✎ ユーザー情報編集



【NEWS】🌸 告箱」に投稿があります！ご意見やコメントをお待ちし

2025/07/15 🌸 肝炎情報センター：拠点病院肝Coスキルアップ研修会

2025/07/15 🌸 広島大学病院：2025年度 その他報告

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 6/25

最近の活動報告まとめ
(PDFデータ) 4/17 ⬇

新規活動報告はこちら



公開事例 (2312件公開中)

* 相談事例回答集作成委員

八橋 宏	長崎県病院企業団 (国立病院機構長崎医療センター臨床研究センター)	企業長
内田 義人	埼玉医科大学病院	消化器内科・肝臓内科・助教
米田 正人	横浜市立大学附属病院	国際臨床肝疾患センター・センター長
興梠 慧輔	千葉大学医学部附属病院	千葉県肝疾患相談センター・副センター長
會田 美恵子	東京医科大学茨城医療センター	☎合相談支援センター
間所 利枝	大阪医科大学大学病院	広域医療連携センター患者総合相談室
橋田 彩	鳥取大学医学部附属病院	鳥取県肝疾患相談センター・看護師
橋本 まさみ	社会福祉法人 恩賜財団 福井県済生会病院	福井県肝疾患センター 内科 看護師
立木 佐知子	徳島大学病院	徳島県肝疾患相談室・看護師

① B型肝炎やC型肝炎の感染経路や感染のリスクについて詳しく知りたいです。自分や家族が感染する可能性があるのか心配しています。

→ (AIを修正)

傾聴と安心

B型肝炎やC型肝炎については、自分や家族が感染してしまうのではないかと、時に不安に思ってしまうこともあるかもしれません。

正しい情報を知ることで、注意すべき点と、過度に心配しなくてもよい点が明確になります。

代表的な感染経路＋日常生活で感染しない

B型肝炎やC型肝炎ウイルスは、主に血液や体液（性行為、注射器の共用、母子感染など）を介して感染しますが、握手や電車のつり革、食卓を囲むことなどの日常的な接触では感染しません。

医療機関紹介

もしお心当たりや心配なことがあれば、医療機関にご相談ください。感染しても、治療法がありますので、早期の検査と対応が大切です。

Key Points:

傾聴することで落ち着かせ、正しい情報（下記）をあたえることで不安を軽減させる

主な感染経路は血液や体液（性行為・血液が付着した器具の使い回し[注射器・刺青・ピアス・カミソリ・歯ブラシ・母子感染など）を介して感染する

家族に感染者がいても、上記以外の日常生活での感染することはない

握手、会話、食事の同席、トイレや浴室の共用、ドアノブ(つり革等) 咳やくしゃみによる飛沫、蚊、汗、涙からは感染しない

補助的な内容（ここまで知識としてもっておいた方がよい内容）

- ・ 血液・体液に触ったと思った場合は まず流水・石けん洗いがすこと
- ・ 血液は素手で触らないこと、傷口があればガーゼで覆うこと
- ・ 粘膜面でなければ、皮膚等に血液・体液が触れても感染しないこと
- ・ お近くの検査医療機関（できれば肝臓専門医）を具体的に紹介
- ・ 2～3カ月後の肝炎ウイル検査を推奨
- ・ 感染しても治療可能であること

回答するときの注意点

・不安に共感しつつ、正確な情報提供を行う。誤った情報は差別・偏見の対象となり、感染リスクは少ないことを前提に簡便にお伝えする

感染心配

頻回に相談をされる方→傾聴＋他の相談センターでも回答は同じ
基本的に感染する心配は「まず」ない→2～3か月後に医療機関
感染リスクをどこまで話す？

八橋先生より

法務省：「人権教育・啓発に関する基本計画（第二次）」及び「令和6年度人権教育及び人権啓発施策」（人権教育・啓発白書）が最近（6月6日に）、更新

https://www.moj.go.jp/JINKEN/jinken04_00316.html → 前者45～46ページ

肝炎ウイルスは、主に血液や体液を介して感染するものであり、肝炎ウイルスの感染を予防するためには、血液や体液が付いた器具を共用しないこと、血液や体液が傷・粘膜に直接触れるのを防ぐこと等が重要であるが、これら以外の普段の生活の中において、B型肝炎やC型肝炎に感染することはない。

⑤a 事業/事務担当者へ改めてのお願い 相談支援システム：活動報告



肝疾患患者相談支援システム

✎ 本日までの全国総登録件数： **78810** 件 （自施設： **0** 件）



【NEWS】 🌻 「活動報告箱」に投稿があります！ご意見

- 2024/07/16 🌻 島根大学医学部附属病院：2024年度 活動計画
- 2024/07/16 🌻 市立秋田総合病院：2024年度 活動計画について
- 2024/07/15 🌻 横浜国立大学附属病院：肝臓病教室のお知らせ
- 2024/07/12 🌻 東北大学病院：2024年度 第1回院内コーディネーターミーティング
- 2024/07/12 🌻 弘前大学医学部附属病院：2024年度 活動計画について
- 2024/07/12 🌻 北海道大学病院：活動経過報告
- 2024/07/10 🌻 近畿大学病院：2024年度の活動計画
- 2024/07/10 🌻 大阪医科薬科大学病院：2024年度第1回肝臓病教室の開催報告
- 2024/07/09 🌻 高知大学医学部附属病院：2024年度活動計画
- 2024/07/09 🌻 金沢大学附属病院：2024年度活動計画・報告
- 2024/06/17 トップページに動画「相談支援システム活用マニュアル」「肝疾患相談・支援センター関係者向け研修会ダイジェスト」を公開しました。

✎ ユーザー情報編集

システムに関するFAQ

マンスリーレポート 7/13

最近の活動報告まとめ
(Excelデータ) 3/2

新規活動報告はこちら

リンク集

肝炎情報センター 🌐

厚生労働省 関連サイト

各種ガイドライン

政策研究班ウェブサイト
(お役立ちサイト)

肝臓専門医一覧 🌐
(日本肝臓学会)

肝疾患相談支援センター

最近の投稿

- 2025/07/14 福島県立医科大学附属病院：2025年度 活動計画 肝臓病教室&Co研修会
福島県立医科大学消化器内科学講座の阿部です。今年度の活動計画についてご報告いたします。① 第3…
- 2025/07/14 島根大学医学部附属病院：2025年度 活動計画
①肝臓病教室・家族支援講座 当センターHPで動画配信にて実施 ・第1回
6月1日～8月31日…
- 2025/07/14 順天堂大学医学部附属静岡病院：2025年度活動計画②
③ 啓発活動・市民公開講座・啓発活動 今年度は、静岡県合同啓発活動として、当院、浜松医…
- 2025/07/14 順天堂大学医学部附属静岡病院肝疾患相談支援センターの川口です。今年度の活動計画についてご報告いた…
- 2025/07/14 広島大学病院：2025年度 啓発活動報告① (出張無料肝炎ウイルス検査)
引き続き、啓発活動についてご報告いたします。広島大学病院 肝疾患相談室の増田です。③啓発…
- 2025/07/14 近畿大学病院：2025年度の活動計画
近畿大学病院 肝疾患相談支援センターです。2025年度の活動計画をご報告いたします。①肝臓病…
- 2025/07/14 広島大学病院：2025年度第1回肝臓病教室 開催報告
広島大学病院 肝疾患相談室の増田です。肝臓病教室について以下のとおり開催しましたのでご報告いたし…
- 2025/07/14 鳥取大学医学部附属病院：第1回肝臓病教室報告
①肝臓病教室(サロン含) テーマ：知っていますか？肝臓に良い運動の肝(きち) 講師：当院 理学療…

🇯🇵 活動報告を投稿する

活動報告(施設別)

- ▶ 北海道・東北
- ▶ 関東・甲信越
- ▶ 東海・北陸
- ▶ 近畿
- ▶ 中国・四国
- ▶ 九州・沖縄
- ▶ その他

過去の活動報告まとめ

活動報告(R2年度) 2023/07/06 🌐

活動報告(R3年度) 2023/07/06 🌐

活動報告(R4年度) 2023/03/02 🌐

肝臓病教室・肝炎医療コーディネーター研修会Agenda集2021-2023

R2年度 59施設
R3年度 44施設 (1施設はHP/FBのみ)
R4年度 56施設 (2施設はFB共有のみ)
R5年度 68施設
R6年度 71施設 (**1施設**はHP/FBのみ)
→**締切後に記載→今年度は全施設を**
→**現在42施設報告**

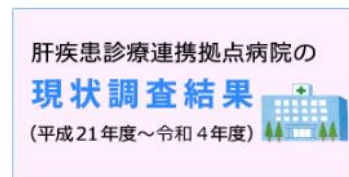
⑤b 事業/事務担当者へ改めてのお願い

情報C HP→投稿していただいたAgendaはHPに掲載・記録集

肝炎情報センターの ミッション(使命)

連携 — 肝疾患診療連携拠点病院とともに
情報 — 肝疾患診療のソフトウェア・リソース
研修 — 明日の肝疾患診療・相談業務に活かす

拠点病院と相談・支援センターを探す



ユーザー別で探す

一般・患者の方へ

保育関係者の方へ

高齢者施設の方へ

働く方へ

産業保健関係者の方へ

医療関係者の方へ

肝疾患診療連携拠点病院関係者の方へ

カテゴリー別で探す

センターの取り組み

全国の拠点病院の紹介と
取り組み

都道府県・市町村の取り組み

病気について

医療・福祉の制度やサービス

日常生活の場での注意点

B型肝炎の母子感染について

厚生労働省からの主要通知・
診療ガイドライン等

支援についての情報

患者支援

- 肝臓病教室・家族支援講座 開催の支援
- 肝炎患者の就労に関する総合支援モデル事業支援

関係者支援

- 肝炎医療コーディネーター支援
- 肝炎医療コーディネーター養成
- 肝炎医療コーディネーターのスキルアップ研修会
- 事業評価運営【肝疾患診療連携拠点病院の現状調査（最新版）】

肝炎医療コーディネーター養成

各都道府県・肝疾患診療連携拠点病院は、連携し、肝炎の患者さんが安心して検査や治療を受けたり、日常生活を送ることができるように、検査、治療方法、服薬、治療費の助成制度など肝炎に関する幅広い知識とスキルを持ち、地域で活躍できる人材の育成を行っています。

各地域の事例

- 2025年7月27日
鳥取大学医学部附属病院：肝炎医療コーディネーター養成研修会
- 2025年5月10日
久留米大学病院：肝炎医療コーディネーター養成
- 2025年2月21日
長崎医療センター：肝炎医療コーディネーター養成
- 2025年2月9日
徳島大学病院：肝炎医療コーディネーター養成講習会
- 2025年2月2日
三重大学医学部附属病院：肝炎医療コーディネーター養成研修会
- 2025年1月20日
宮崎大学医学部附属病院：肝炎医療コーディネーター養成研修会

肝疾患患者相談支援システム

2024 年度 肝臓病教室・肝炎医療コーディネーター研修 Agenda 集

対象期間：2024 年 2 月～2025 年 1 月

市民公開講座

参加
無料

日本肝臓学会 2024年度肝がん撲滅運動

テーマ：肝臓病の最新情報

総合司会：竹原徹郎
大阪大学消化器内科学教授

B型/C型肝炎のアップデート

講師：田畑優貴
大阪大学消化器内科学助教

脂肪肝の最新情報

講師：白井久美子
大阪大学消化器内科学特任助教

肝疾患の栄養療法

講師：室岡響
大阪大学病院栄養マネジメント部

肝がんの最新治療

講師：前阪和城
大阪大学消化器内科学特任助教

総合討論

司会：正田隼人
大阪大学消化器内科学講師

申込
不要

先着140名

実施日時
2025年1月26日（日曜日）
10:00～12:15（9時30分開場）
会場
大阪大学中之島センター
10F 佐治敬三メモリアルホール
〒530-0005 大阪市北区中之島4-3-5
連絡先
〒565-0871 吹田市山田丘2-2
大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学
●京阪電鉄「中之島駅」より徒歩5分



大阪公立大学医学部附属病院 肝臓病市民公開講座

あなたの肝臓 総点検!!

参加費
無料

要申込
(先着200名)

2024年7月28日 13:30開場
14:00開会
16:30閉会

大阪公立大学 阿倍野キャンパス 医学部4階大講義室（大阪公大病院 ヨコ）

講演 総合司会 肝胆脾病態内科学 病院教授 榎本 大

B型肝炎・C型肝炎のこれまでとこれから

肝胆脾病態内科学 講師 小塚 立蔵

肝臓の声を聞く方法：一生ものの脂肪肝・飲酒ケア

肝胆脾病態内科学 講師 藤井 英樹

肝臓がんのみかた、みつけ方

肝胆脾病態内科学 准教授 打田 佐和子

筋肉は肝臓を救う?! 2024 夏季特訓

肝胆脾病態内科学 病院講師 元山 宏行



「のり」とおしゃべりしよう!!
肝胆脾病態内科学 教授 河田 則文

体験コーナー 大好評体験コーナーです！ぜひご応募ください！

肝硬度測定 抽選制
肝臓の硬さや脂肪量を測定！

抽選で50名

体組成測定 抽選制
身体の水分量や筋肉量を測定！

抽選で50名

握力測定 ※基礎疾患等不
具合はここから測りましょう！

来場者全員

無料
要申込

鳥取県 肝炎医療コーディネーター養成研修 令和7年 7月27日（日） 13:00～16:30

～肝炎医療コーディネーターとは～

B 型および C 型肝炎ウイルスは、長期間経過後に肝硬変や肝がんなどの重篤な病態に進行する危険が指摘されていることから、早期発見、早期治療につなげることが重要です。

肝炎医療コーディネーターは、肝炎ウイルス検査の受検促進や肝炎患者及び肝炎ウイルス陽性者等が適切な医療や支援を受けられるようにサポートする役割を担っています。



本研修受講された方は鳥取県肝炎医療コーディネーターとして認定し、修了証書とピンバッジを差し上げます。

プログラム

ウイルス性肝炎の現状と治療	鳥取県肝疾患相談センター 医師 永原 天和
鳥取県の肝炎・肝がんの現状とその対策	鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課
誰でもできる！肝炎医療コーディネーター活動	鳥取県肝疾患相談センター 看護師 橋田 彩
肝がんの診断と治療	鳥取赤十字病院 医師 横濱 桂介
B型肝炎患者さんの声を聞く	B型肝炎訴訟原告団 弁護士及び患者会
グループワーク	鳥取県肝炎総合対策キャラクター かんてうくん

会場

エースパック未来中心（鳥取県立倉吉未来中心）【セミナールーム3】
倉吉市駄経寺町212-5

対象者

医療関係者、保健福祉関係者、企業等の健康管理担当者、肝炎予防等に意欲のある方
これまでに鳥取県肝炎医療コーディネーター認定済の方
（すでに認定済の方は認定期間を延長します）

下記申込フォームからお申し込みください！

申込フォーム



お問い合わせ

鳥取県肝疾患相談センター（鳥取大学医学部附属病院内）
TEL:0859-38-6525
鳥取県福祉保健部健康医療局健康政策課
TEL:0857-26-7769

【申込期限：7/16（水）】

⑤b 事業/事務担当者へ改めてのお願い 情報C HP都道府県肝炎対策部署のHPを掲載+

国の肝炎総合対策

肝炎情報センターとは

ユーザ別で探す

カテゴリ別で探す

資料庫

肝炎情報センターの
ミッション(使命)

連携 — 肝疾患診療連携拠点病院とともに
情報 — 肝疾患診療のソフトウェア・リソース
研修 — 明日の肝疾患診療・相談業務に活かす

拠点病院と相談・支援センターを探す

肝炎
HATITIS: IT'S UP TO YOU

青少年のための
「初めて学ぶ肝炎」

肝疾患診療連携拠点病院の
現状調査結果
(平成21年度～令和4年度)

肝炎医療ナビ

.....

ユーザー別で探す

一般・患者の方へ

保育関係者の方へ

高齢者施設の方へ

働く方へ

産業保健関係者の方へ

医療関係者の方へ

肝疾患診療連携拠点病院関係者の方へ

カテゴリ別で探す

センターの取り組み

全国の拠点病院の紹介と
取り組み

都道府県・市町村の取り組み

病気について

医療・福祉の制度やサービス

日常生活の場での注意点

B型肝炎の母子感染について

厚生労働省からの主要通知・
診療ガイドライン等

肝炎対策部署・取り組みについての情報

地方公共団体（都道府県）肝炎対策部署



保健医療局
Bureau of Public Health

保健医療局の分野別

福祉局の分野別

組織情報

採用情報

届け出・申請

健康づくり・保健政策

医療政策

感染症対策

食品・医薬品の安全

生活環境の衛生・動物愛護

保健医療局トップ > 健康づくり・保健政策 > 健康づくり・保健政策 > 東京都のウイルス肝炎対策

東京都のウイルス肝炎対策

更新日：2023年1月27日

- > お知らせ
- > 東京都肝炎対策指針について
- > 東京都肝炎対策実施計画について
- > 東京都ウイルス肝炎対策協議会について
- > 肝炎ウイルス検診について
- > 東京都肝炎診療ネットワーク事業について
- > 東京都肝臓専門医療機関について
- > 肝炎初回精密検査費用助成・定期検査費用助成（ウイルス性肝炎重症化予防推進事業）について
- > B型・C型肝炎ウイルス肝炎医療費助成について
- > 肝がん・重症肝硬変医療費助成制度（肝がん・重症肝硬変治療研究促進事業）について
- > C型肝炎地域連携パスの運用について

肝炎対策コミュニケーションツール情報

- > 肝がん重度肝硬変治療研究促進事業（動画・リーフレット 有）
- > 初期精密検査（リーフレット 有）
- > 定期検査費用助成（リーフレット 有）
- > 肝炎治療特別促進事業

- [お知らせ](#)
- [東京都肝炎対策指針について](#)
- [東京都肝炎対策実施計画について](#)
- [東京都ウイルス肝炎対策協議会について](#)
- [肝炎ウイルス検診について](#)
- [東京都肝炎診療ネットワーク事業について](#)
- [東京都肝臓専門医療機関について](#)
- [肝炎初診精密検査費用助成・定期検査費用助成（ウイルス性肝炎変性化予防推進事業）について](#)
- [B型肝炎・C型肝炎医療費助成について](#)
- [肝がん・重度肝硬変医療費助成制度（肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業）について](#)
- [C型肝炎地域連携パスの運用について](#)

⑤c 事業/事務担当者へ改めての（最後の）お願い 肝炎情報センター戦略的強化事業費（アンケートでは80%以上が内容把握）

肝疾患診療連携拠点病院の運営予算

・都道府県と国が1:1で支払う（上限1000万/施設）

平成27年(2015)度6月実施：肝疾患診療連携拠点病院事業に関する行事業公開プロセス→ 業務仕分け



肝疾患診療体制の強化における肝炎情報センターの役割についても大きな見直しが必要→支援・強化

- ・肝炎情報センターによる拠点病院の支援体制の強化
- ・地域全体の肝疾患診療ネットワーク強化
- ・複数のKPI（成果指標）の設定を通じたPDCAサイクル

*拠点病院より要求

・情報C戦略的強化事業費を拠点病院へ委託*（2016～）
⇒今年度 約2.4億円

（2016年以降に始まったブロック会議・肝炎対策に係る意見交換会も本事業に一貫）

⑤c 事業/事務担当者へ改めての（最後の）お願い
肝炎情報センター戦略的強化事業費（アンケートでは80%以上が内容把握）

・戦略的強化事業費の内訳（拠点病院委託分）

非公開